

釧路管内

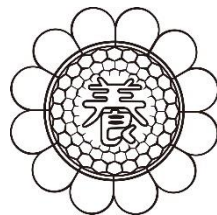
北海道釧路養護学校

寄宿舎：有

スクールバス：有

■学校の基本情報

- 住 所 〒085-0054 釧路市暁町11番1号
- 問 合 せ 先 TEL 0154-24-7827
FAX 0154-25-3439
E-mail kushiroyougo-zo@hokkaido-c.ed.jp
- 学校Webページ <http://www.kushiroyougo.hokkaido-c.ed.jp>



■本校の概要

- 学校教育目標
「今を 明日を 自分らしく 心豊かに 生きる人を育てる」
- 校 訓
「よさや持ち味を発揮する児童生徒」「豊かにかかわり合う児童生徒」
「自分から進んで取り組む児童生徒」



□ 概 要

本校は、昭和54年に開校した知的障がいのある児童生徒を対象とした特設支援学校です。高等部は平成10年に設置され、在籍生徒は第1学年26名、第2学年26名、第3学年31名です。身辺処理能力の向上や基本的な生活習慣の確立に重点を置き、進んで物事に取り組む力や自分の気持ちを伝える力、一人一人が自分らしさを伸ばしながら生活を楽しむ力を育てることを目指して指導しています。寄宿舎では、聴覚障がい（北海道釧路鶴野支援学校）の舎生と共に生活指導の充実を図っています。

■特色ある教育活動

保護者や地域の人々の支援をもとに可能な限り社会に参加し、健康で心豊かな生活を送るための能力や態度及び習慣を育成するため、次のような生徒を育てます。

- 「見たことや感じたこと、自分の思っていることを伝える生徒」
- 「自ら積極的に働きかけ、生きる喜びを見いだす生徒」
- 「進んで体を動かし、元気に活動する生徒」

【 ひまわりフェスタ 】

保護者や地域の人に日常の学習の成果を発表する場であり、音楽や劇の発表、バザー販売、ゲームや喫茶店の運営などに取り組みます。

【 スポーツフェスティバル 】

体育的な学習の成果を発表する目的で2月に実施しています。体育としての取り組みだけではなく、特別活動や生活単元学習の時間の活動として、実行委員会や係活動にも取り組みます。

【 現場実習 】

卒業後の進路先を決めるために、生活介護事業所や就労支援事業所で1日～2週間、実習生として活動します。卒業後の生活がイメージできる現場実習を通して、卒業後の生活に向けた課題を明確にしています。



生活単元学習



校外体験学習



作業学習



現場実習



ひまわりフェスタ



見学旅行（高3）

■第1学年生徒の週時程表

【各教科等を合わせた指導に重点を置いた教育課程】

	月	火	水	木	金
1	日常生活の指導（学習準備・朝の会等）				
	体力づくり／自立活動				
2	国語、数学／自立活動				
3	作業 学習	生活 単元 学習	作業 学習	生活 単元 学習	作業 学習
4					
	日常生活の指導（給食）				
5	保健 体育	音楽	保健 体育	HR/ 生活 単元 学習	日常 生活 の指 導
6	日常生活の指導（清掃・帰りの会）				

※「総合的な探究の時間」は特定の時期に実施します。

*登校時間 8：50（月～金）

*下校時間 14：45（月～木）
13：15（金）

■教育課程の特徴

本校では、グランドデザインを作成すると共に、小学部・中学部・高等部それぞれの学びがつながるように教育課程を編成しています。

高等部では、「各教科等を合わせた指導に重点を置いた教育課程」と「自立活動に重点を置いた教育課程」を編成しています。

どの課程においても、生徒の将来の生活を見据え、生活に生かせる力となる知識や技能、態度及び習慣を育成することを大切にした指導を行っています。

□ 作業学習

リサイクル、紙工、清掃、手芸の4つの作業班に分かれて活動しています。1年ごとに本人や保護者と相談しながら作業班の選択をしています。

□ 生活単元学習

一連の活動を総合的、实际的に学習することによって、生活に必要な知識や技能を身に付けられるよう指導しています。本校の立地を生かして、周辺の店舗や施設へ出かける学習も計画的に実施しています。

□ 自立活動の指導

「自立活動」の時間及び学校生活全般で行っています。個別の課題を設定し、各教科等と関連付けて指導します。また、自立活動教諭が配置され、生徒の学習へのアドバイスをしています。

■卒業後の主な進路先について（令和6年度実績）

- 福祉的就労～17名【就労継続支援B型、生活介護 など】
- その他～1名

学校Webページ

